資料4

議題４　道路面下空洞調査の実施状況について（知多市提出）

市名	回答						
	（１）路面下空洞調査の実施の有無	→「実施している」または、「実施予定がある」場合：（２）～（４）を記載					（５）その他、課題や検討状況
		（２）対象としている路線	（３）補助金等の活用の有無	（「有」の場合）詳細を記載	（４）占用者からの負担金徴収の有無	（「有」の場合）負担金の徴収についての根拠（要綱等）を記載	
名古屋市	実施している	道路幅員１４ｍ以上の幹線道路の車道部分（調査対象延長約770km）	無		有	下水管に起因する空洞や陥没が多いため、平成２０年度より名古屋市上下水道局と協定を締結して、空洞調査費用を道路管理者と折半している。	空洞調査費及び補修費について、今後、各占用企業者に応分の負担を求めていきたいと考えている。
豊橋市	実施している	緊急輸送道路、緊急道路、重要物流道路	有	社会資本整備総合交付金	有	要綱等なし ※本市の他部局が管理する管路が原因と特定された箇所について、調査費を按分	空洞の恐れがある箇所をすべて掘って確認することはできないため、定期的なパトロールで監視しているが、箇所数が多く時間を要する。
岡崎市	実施している	緊急輸送道路、都市計画道路、交通量の多い道路（計画交通量4,000台/日以上を目安）及びその他必要と考えられる路線	有	社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）	無		令和2年度から令和4年度の3年間で対象路線約127kmの車道部を対象に実施。次回は令和12年度以降に実施予定（現在の計画では10年に1回を目安としている）。財源の確保や歩道部について行えていないこと、対象路線の追加（合流区域や口径の大きい雨水管埋設路線）検討等が課題。
一宮市	実施していない						
瀬戸市	実施していない						
半田市	実施していない						
春日井市	実施している	比較的交通量の多い幹線道路、口径の大きい占用物が埋設されている道路等	無		無		交付金活用について検討している
豊川市	実施している	市街化区域、上下水道φ500以上の管が入っている箇所について調査計画を策定し実施している。	有	防災・安全交付金	無		今後、占用者から負担金の徴収について検討したい。
津島市	実施している	占用者が実施しており、公共下水が敷設されている路線の一部	無	－	無	－	ありません。
碧南市	実施していない						小規模な陥没については、発見次第随時対応しているが、その他、（舗装でもっているなどで）発見されていない陥没も多数あると思われる。それらの事前発見が困難である。予算の関係もあり、どこまでの道路（１級・２級・その他）を調査対象とするかなど課題だと考えている。
刈谷市	実施している	令和３年度～令和７年度については交通量が多いと認識している２車線道路	無		無		下水管、雨水管などの埋設物管理者との協議 緊急輸送道路、災害時連絡道路、交通量の多い主要道路など路線の選定
豊田市	実施している	緊急輸送道路、過去に陥没実績のある路線またはその周辺の路線など	無		無		路面下空洞調査要領に基づき、独自の路面下空洞調査計画の策定を今年度予定している。
安城市	実施していない						次年度の実施に向け検討中
西尾市	実施していない						

議題４　道路面下空洞調査の実施状況について（知多市提出）

市名	回答						
	（１）路面下空洞調査の実施の有無	→「実施している」または、「実施予定がある」場合：（２）～（４）を記載					（５）その他、課題や検討状況
		（２）対象としている路線	（３）補助金等の活用の有無	（「有」の場合）詳細を記載	（４）占用者からの負担金徴収の有無	（「有」の場合）負担金の徴収についての根拠（要綱等）を記載	
蒲　郡　市	実施していない						
犬　山　市	実施していない						
常　滑　市	実施していない						
江　南　市	実施していない						路面下空洞調査については、実施していきたいと考えている。厳しい財政状況であることから、県内の各市町村と情報共有させていただきながら、効率的かつ有効的な実施方法を検討していきたい。
小　牧　市	実施していない						緊急輸送道路を対象として、空洞調査を実施できないか検討中。
稲　沢　市	実施していない						
新　城　市	実施していない						
東　海　市	実施している	緊急輸送道路及び幹線道路、補助幹線道路	無		無		・その他路線の対応 ・継続的に実施するべきか ・補修計画
大　府　市	実施していない						
知　多　市	実施していない						管理延長が膨大であり、調査費用が多額になることが想定される。
知　立　市	実施していない						現状は、道路パトロールにより路面の変状を確認しており、路面下空洞調査の実施は検討しておりません。
尾 張 旭 市	実施していない						特になし
高　浜　市	実施している	緊急輸送道路、1,2級市道	無		無		
岩　倉　市	実施していない	―	無		無		下水道管路の全国特別重点調査の管内調査により、緊急度判定ⅠまたはⅡと判定された路線を占用者で調査実施予定としている。（下水道部門）
豊　明　市	実施していない						
日　進　市	実施していない						
田　原　市	実施していない						
愛　西　市	実施していない						現状は陥没が発生してから対応している。現時点で陥没による瑕疵事案などは発生していないが、今後は事前に調査を実施し管理することが望ましいと思われる。ただし、調査費用の予算確保が課題と感じている。
清　須　市	実施していない						
北名古屋市	実施していない						

議題４　道路面下空洞調査の実施状況について（知多市提出）

市名	回答						
	（１）路面下空洞調査の実施の有無	→「実施している」または、「実施予定がある」場合：（２）～（４）を記載					（５）その他、課題や検討状況
		（２）対象としている路線	（３）補助金等の活用の有無	（「有」の場合）詳細を記載	（４）占用者からの負担金徴収の有無	（「有」の場合）負担金の徴収についての根拠（要綱等）を記載	
弥　富　市	実施していない						
みよし市	実施している	市が指定した緊急輸送道路の市道について実施した	無		無		1回の調査ではその空洞が拡大しているのか、どのくらいのスピードで進行しているのか、変化がわからないため、引き続きの調査が必要であると感じる
あ　ま　市	実施していない						
長久手市	実施している	市道下川原下山１号線外２１路線（２９．８㎞）	有	社会資本整備総合交付金 安全で快適な生活道路の整備（防災・安全）	無		平成３０年度に実施。次回実施時期は未定。